

番：大日寺

大日寺は、815 年に空海が大日如来 (the Cosmic Buddha or Mahavairocana)のお告げを受けて創建したと言われています。伝説によると、空海は密教におけるこの至高の仏の像を彫り、それを本尊として祀ったと言われています。

1868 年の勅令により仏教と神道が正式に分離された後、隣接する神社から十一面観音像 (Avalokiteshvara) が移築されました。その後、十一面観音が本尊となり、大日如来が脇仏となりました。

寺の入り口近くに立っているのは、人々が幸福を祈る観音菩薩のもう一つの像です。

大日寺は、韓国人女性の金昴先が現住職を務めていることでも知られています。彼女は四国八十八カ所霊場で唯一、外国人女性として住職の役割を果たしています。